助役に石川健二郎 小坂直司の両氏

九月九日午後一時より臨時市議会が開催され、当局より助役選任の件を上程、満場一致で市収入役石川健二郎、能代市財務課長小坂直司氏の二名を助役に推擧した。

石川助役

小坂助役

就任の御挨拶

小坂助役

各課の横の連絡と、市長を中心とした縦の連絡を緊密にして人の和をはかり、吏員は自分の職務を完全に果たすため、絶ゆまざる勉強と執務態度の厳正を期してほしいものです。私が助役として念願していることは、市民と市役所との間にあつて調整役となり、なごやかな市政を推進させることにありますから、市民の皆さまの御協力をお願いして、微力ながら市の発展に寄与したい所存です

× ×

両助役とも大館中学出身で大学も早大。卒業してから石川助役は秋田銀行に勤務の後、台湾に渡り台湾商業銀行支店長等を歴任、終戦後引揚げて大館町助役、市収入役となり現在に至る一方小坂助役も早大卒業の後、台湾に渡り専売局勤務海軍施設協力会台湾支部主事等歴任して終戦後引揚げ北秋田町村会事務局長、能代市總務課長、同市財務課長を経て現在に至る

市の物産県外へ

弘前八戸で物産共進會

東北七県北海道物産共進会が今月十日より二十日までの十一日間弘前市において開催、又八戸市においても十月三十日より一週間第六回北日本産業共進会が行われるので、市及び商工会議所では両会場内に、大館市の他に打刃物や菓子類も相当数展示される。その外、商談室も設けられ特産名菓やキリタンポ等大館としての郷土色豊かなサービスを行い、取引業者の便をはかることにしているなお弘前市の物産共進会は物産会館を設置して、市産業の宣伝紹介や販路の拡張につとめることになつた。会館の出品物は、審査品、即売品、売約品の三種であり、市の場合家具建具等の木工品が主な出品物で、そ開催中であるが、八戸市での共進会は時日もあるので業者の方々が多数出品されて、大館の産業を伸ばすよう宣伝の方にも力を入れてもらいたいと商工課及び会議所の係員は語つている。

今月の農家必行事項

今月の天氣豫報

氣温は上旬は高目、中旬は平年並または低目で、月平均では平年並の見込。降水量は平年並でしよう。

◇稲作について…◆…

一、乾燥期間は二週間程度とし、晴天が二、三日続いたころをみはからつて収納すること。

一旦乾いたものをそのままにすると、再び水分が増して胴割米が多くなる

二、束立て乾燥は、穂発芽のおそれがあるから、架掛けを励行しよう。

三、苗代跡の稲は、なるべく早目に地際より刈取りその跡は下肥腐熟堆肥等を施して地力を維持し、深すぎないように耕起しておく。

これからの手入れが大切

◇水田裏作について◆…

一、大ムギ……排水を良くして、発芽、生育の促進をはかろう。（播種期のおくれた田は充分注意するように）

二、菜種……十月上旬、中旬が定植期。早目に定植すること（畑も同じ）

三、レンゲ……暗渠によつて排水をよくする。

菌核病の防除につとめる（十月中旬に消石灰を反当り五貫―十貫を朝露の乾かぬうちに撒く）

◆…畑作について

一、ムギ畑は、下旬ころに中耕除草を行い、土入れ（二、三分の厚さ）をすること、生育の悪い畑や肥料分の流乏しやすい畑は反当り一貫五百または下肥五十貫位追肥して、越冬前の生育を盛んにさせよう。

二、甘藷は降霜前に収穫して品質の低下を防止する

種藷用のものは、上旬に収穫して貯蔵しておく。

三、今月は秋蔬菜の肥大期であるから、肥切れしないように。

四、越冬菜の肥培管理に注意して越冬に支障ないようにしよう。

五、玉ねぎの移植期は十月中旬頃です。本畑は移植二週間位前に、石灰を反当三十貫位施して酸性中和をはかろう。

◆養畜について◆…

一、鶏

イ、ビタミンA、D（〃一日一羽当り四五粒。青草）良質のたん白質（胴ニシン又は魚粉）を多くやつて換羽の切上げを早めよう。

ロ、白レグホンで体量が四百匁程度になつたら、動物性たん白質を多くあたえて、卵を早く生ませよう。

二、めん山羊

雌の栄養をよくし、発情期を早めて種付をしよう

三、豚

出生後一カ月半から二カ月の仔豚は消化しやすいものをだんだん与えて離乳するようにしよう。

四、牛馬

皮膚病に注意して、春に放[illegible]た牛馬は急に舎飼こと。

火事のない街にしよう

秋季防火週間始まる

十月二十七日から一週間、県が主催して秋季防火週間が行われることになつた。十月から十一月にかけては春先についで火災が多く発生する時期である。市では四月の大火の復興に全力をあげている状態であり、この秋には一件の火災もないようにしたいものである。消防長は、特につぎのことにお互いが注意し合つて、火事のない街をつくりたいと語つている。

①子供さんの火遊びに御注意

寒くなるにつれて子供は焚火や火遊びをしたくなるものです。しかし子供の弄火になる火事が統計的にみても多いから充分注意して下さい。

②一日の最後の仕事は火の始末

深夜の火事は人畜に大きな損害を与えます。工場では仕事が終つたら、家庭ではお休みになる前必ず火の始末をして下さい

③秋の乾燥が大火になりやすいこと

大火といつても最初はやはり小さな火事です。秋の乾燥した街が一寸した火のため、みるみる火に呑まれるということのないよう、お互が十分に気をくばつて下さい

秋季防火週間
十月二十七日より
十一月二日まで
主催
秋田縣
消防協会

〃丈夫なうちに保健所へ〃

22日―28日

保健所週間

保健所は人口十萬に対して一カ所設けることが最低の基準である。百三十萬の県民に対し支所を含めて保健所が今年度をもつて十三カ所の設置が實現した。保健所は国及び県の衛生行政の末端機構であると共に、公衆衛生の指導機関であり、医療の社会保障的性格をもつている。そこで県では〃丈夫なうちに、保健所を利用しよう〃をモットーとして、二十二日から保健所週間を設け保健衛生に対する県民の科学的な関心を喚起し、保健所を最高度に利用するよう呼びかけることにした。大館保健所では次の行事を予定している。

◆第一日（二十二日）
保健所普及の日
一日保健所長の委囑
市町村優良衛生吏員、優良保健婦等の表彰
環境衛生座談会

◆第二日（二十三日）
栄養改善と食品衛生の日
料理コンクール（十時）
栄養会議（午後一時）

◆第三日（二十四日）
眼と歯の愛護の日
眼の健康相談
産業衛生に関する座談会
ツベルクリン注射（無料）

◆第四日（二十五日）
母子愛護の日
母子の健康相談
母親学級

◆第五日（二十六日）
結核予防の日
無料レントゲン撮影
職場代表の長期療養者慰問
在宅患者の慰問

◆第六日（二十七日）
伝染病予防の日
性病予防の無料血液検査
寄生虫予防無料検査（旅館飲食店等）
純血問題に関する座談会

◆第七日（二十八日）
環境衛生の日
環境モデル地区見学（花岡町新姥沢部落）
小中学校生徒の街頭清掃

× ×

以上の外、週間中は衛生展示会を一般公開する。

相談は高橋さんに

子供さんをかかえて、毎日の生活に一生懸命の未亡人の方に、よりよい母子相談員として高橋ミネさんが九月十六日市福祉事務所に配置されました。母子相談員は、生活費医療費等経済上の問題、子供さんの養育、その他就職等何んでも御相談に応ずることになつています。定例相談日は毎週月水金曜の三日でその他は訪問日としていますから、何ごとによらず御相談して下さい。

図書館便り

○柳田謙十郎　倫理学

著者自身、現代の社会道徳に向つて根本的な立場の転換を要求する変革と抗議の書であるといつてるように、古きものの支配を一日でも長く保存する御用をつとめるための倫現学ではなくて、新しき時代をつくろうとする人達のためにその歴史的實踐の原理を明かにせんとする倫理学の本である。

○吉沢久子　美しい日々のために

くらしの中のどんな小さな嘘でも、それは人の心を傷つけ、自分の心を卑しくし、遂には生活を破壊すると説いている点、昔も今も変りはない。唯だ「きようだいけんかは大いにやるべし」「おしやれはいいものです」等に僅かな新鮮味があるだけ。全体を貫き流れているくらしへのきめのこまかい愛情は尊い。

少女の日の生活設計の本

○金子近次　美しくかしこいお母さん

子を愛さぬ母はない。しかし、子に対する母の愛情が盲目的な本能にしか過ぎなかつたら子の将来は暗黒である。長年の体験から得た具体例に基きすべての母に美しく、かしこくあれ。母は子とともに現実のけわしさの中で、常に新しい望をかける瑞々しい生命であれと著者は希つている。「子供をみれば親がわかる」他一〇〇項目を所載。

新刊メモ

▽一般

著者	書名
直井武夫	ソビエト帝国主義
高桑純夫編	毎日ライブラリー近代の思想
ベルグソン他	世界大思想全集　六、一三、一六
アベル・ボナール	友情論
家永三郎編	毎日ライブラリー物語日本史
毎日新聞社編	〃　日本人物事典
〃	〃　世界人物事典
美濃部亮吉編	〃　日本の経済
有沢宏己編	〃　世界の経済
柳田謙十郎	倫理学
文化財保護委員会	大湯町環状列石
産業教育会編	社会見学博物館産業編　一―三
西郷、阪下他	日本民謡集
毎日新聞社編	日本の顔
土方定一	ヨーロッパの現代美術
恩地孝四郎	日本の現代版画
鈴木信太郎	鈴木信太郎訳詩集上、下
高木市之助	日本文学研究入門
池田亀鑑	源氏物語大成二、三
樋口一葉	一葉全集二、三

▽家庭

著者	書名
横山美智子	現實のこども
英美子	春鮒日記
金子近次	美しくかしこいお母さん

▽児童

著者	書名
吉沢久子	美しい日々のために
渡部景隆	日本列島の出来るまで

スキー大學を開講

市長が校長となりスキー学校を開講するため関係者の間で具体的な案をねつているが、その内容は大体つぎのようなものである。

十一月一日から十二月二十日までは学科。
スキー用具について
スキー材選定について
ワックスについて
雪山に対する処置その他

十二月二十日から二月二十まで基礎スキー。
平地歩行、廻転、滑降、ジャンプ

一月二十日から二月二十八日まで實技スキー
各種目毎に高度な技術習得

三月上旬のスキーツアをもつて卒業

十一月一日から十二月二十日までは毎週土、日の二日で二時間、十二月二十日から三月上旬まで土、日曜以外の休日は午前二時間、午後二時間実施する予定。

このスキー学校は大館スキークラブが主体となつて開講し市、市教育委員会、県教育庁等が後援する。講師は奈良勉氏等地元の人に委囑し實技は中央から適当な人をお願いすることになつている。詳しいことは市教育委員会へ問合せられたい。

後記

定例会、臨時会と市議会が相ついで開かれ、そのため広報の編集もおくれてすみませんでした。議会関係の記事は、どうしても堅くなりがちですが、市民と直接関係あることばかりです。

× ×

秋も深まつてきました。この一番しのぎやすい季節の中を防火帯の工事は休みなくつづけられています。

秋季交通安全週間

15日 ― 24日

一週間に三人が死傷している

主催　國警自治体
秋田縣本部